

令和5年度
佐賀県聴覚障害者サポートセンター
事業報告

- I 管理運営業務の実施状況
- II センターの利用状況

令和6年4月
佐賀県聴覚障害者サポートセンター

I 管理運営業務の実施状況

1. 管理運営業務の実施状況（総論）

- (1) 管理運営の基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 利用者サービスの向上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (3) 職員の質の向上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (4) 地域とのかかわりの強化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (5) センター管理実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

2. 運営委員会の開催

- (1) 第1回運営委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- (2) 第2回運営委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

3. 管理運営業務の実績（各論）

- (1) 映像ライブラリー貸し出し事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- (2) 養成事業
 - ① 手話通訳者養成講座（通訳Ⅰ、通訳Ⅱ、通訳Ⅲ、現任、講師）・・・・・・ 7～17
 - ② 要約筆記者養成講座（要約筆記者、現任、講師）・・・・・・ 17～22
 - ③ 派遣事業（手話通訳者、要約筆記者）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23～24
 - ④ 各種講座（手話、要約筆記、字幕制作、ICT活用）・・・・・・ 24～25
- (3) 全国統一試験（手話通訳者、要約筆記者）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26～27
- (4) 字幕入り映像の制作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
- (5) 聴こえの相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29～33
- (6) ピアカウンセリング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34～35
- (7) 各種相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36～39
- (8) 研修会、大会等参加状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
- (9) 社会参加促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39～40
- (10) 広報啓発事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40～41
- (11) 災害避難訓練等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41～42
- (12) 新型コロナウイルス感染症知事会見等の情報保障・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
- (13) 全国障害者スポーツ大会情報支援者養成事業手話・要約筆記共通・・・・ 42～45
- (14) 情報保障サポーター登録状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45～46

II センターの利用状況

- (1) 月別利用者数
- (2) 利用者内訳表
- (3) 10か年利用者数実績
- (4) 利用拒否件数

備考：表中等の令和5年度に属する月の令和6年1月～3月について年号の表示は、特別の場合を除き略している。

管理運営業務の実施状況

1. 管理運営業務の実施状況（総論）

センターは、平成26年4月1日佐賀県聴覚障害者サポートセンターとしてスタートした。センターは指定管理者制度により一般社団法人佐賀県聴覚障害者協会が受託し、令和5年度は3期目の2年度の年であり、通算で10年目の年であった。

全国48番目の設立と遅い立ち上げであったが、センター独自の事業を加え、その特徴ある取り組みや、手話通訳者、要約筆記者の全国統一試験の高い合格率等は全国的にも注目をあびているとともに、難聴者支援について全国聴覚障害者情報提供施設協議会の先進的な支援実践例として研究事業にもとりあげられたところである。

ところで令和2年3月に本県でも新型コロナウイルス感染症が発生して以来、令和5年5月の対策本部会議で国の感染法上の5類移行に伴い一旦終結をみた。しかし、令和5年8月豚熱が唐津市で発生し、8月、9月に本部会議が19回開催された。

平成30年9月26日に施行された「佐賀県手話言語と聞こえの共生社会づくり条例」（以下「手話言語等条例」という。）を基礎として指定管理3期目の2年度として引き続き各種事業を実施するとともに、令和6年に本県で開催される新しい国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の情報支援者についても計画的に実施してきた。

以上のようなこと等を踏まえ、管理運営業務仕様書並びに令和5年度の事業計画に基づき各種業務を着実に実施したところである。

（1）管理運営の基本方針

①利用者である聴覚障害者等に情報提供施設の使命である情報保障を多様な方法により確保するとともに手話通訳者、要約筆記者の全国統一試験の合格者を着実に増加させた。

令和2年度に実施した「聴覚障害者くらしのニーズ調査」結果の課題に対し県、市町行政と連携しながら聴覚障害者の悩み、不安の解消にできるだけ努めた。令和6年に本県で開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会を見据えて手薄な情報支援者の育成を行った。

②聴覚障害者の日常生活や職場、家庭、地域での悩み等に寄りそい、コロナ禍ではあるが引き続き高齢者のみの世帯等や職場での意思疎通に重点をおきカウンセリング等を行った。

平成28年11月1日指定を受けた指定特定相談事業所は、令和4年11月1日に更新し各種社会資源との連携を図り実効性のある相談業務に努めた。

③加齢性難聴者の増加に対応して聴こえの相談の一層の充実を図るとともに、遠隔地にはセンターから出向く巡回聴こえの相談や公民館等での高齢者向けの出前講座に新型コロナ感染対策を行い実施した。

④施設の管理にあたっては、来館者の多数が聴覚障害者であることに十分に配慮した視覚的情報を発信するとともに、災害等緊急時における対応についてはセンター防災計画等により、関係機関とも十分連携

して安全性の確保等を図った。また、災害時緊急時における聴覚障害者への情報保障体制について関係機関、団体との連携に努めた。

近年想定外の豪雨や台風等が国内各地で発生し、大きな被害をもたらしていることから、独自に開発した災害時安否確認システムの的確な運用を図るとともに、大災害発生から13周年の東日本大震災、8周年の熊本地震や昨年の球磨川大水害や武雄市等での被害を忘却せず常に危機感をもって災害に備えた。さらに令和6年1月1日には能登半島大地震が発生、今なお多くの住民の避難に暮らしながら続いている。

(2) 利用者サービスの向上

- ①聴こえの相談については、当センターの言語聴覚士による丁寧な聴力測定、相談者の生活実情をヒアリングするとともに補聴器の貸し出し及びアフターケア等を利用者に寄りそって対応した。また遠隔地で巡回の測定・相談を行い利便性の向上に努めた。
- ②ピアカウンセリングについては、当センターでの相談を受けるとともに、高齢者・施設入所者訪問を行い、各種悩みや相談に対応した。難聴者については、聴こえの相談時に併せて行った。
- ③手話通訳者、要約筆記者、字幕制作者の養成については、カリキュラムに沿った講座を行うとともに県外からも一流の講師を招聘して質の高いものに努めた。特に手話通訳の全国統一試験の合格率は全国トップの成果があった。
- ④映像等の制作・貸し出しについては、聴力障害者情報文化センターからできるだけ当事者の興味ある映像を選択して在庫するとともに、県内のイベント等について映像提供を受け当センターで字幕を付け、利用者のローカルな話題へのアクセスに努めた。
- ⑤聴覚障害者へのスマホの普及も抽出調査では8割を超えており、その操作等についての相談や公共インフラとしての電話リレーサービスへの登録をすすめている。ろう者によるろう者のための情報配信を毎月行い配信以来27回となりできごと・ニュースの他、災害、感染症、耳の日、手話表現等にバラエティーに富んでいる。

(3) 職員の質の向上

ICTの進化が著しい状況に対応し、情報提供施設としての役割の的確な実施に必要な各種研修に積極的に参加した。なお、コロナ禍に伴い一部はオンライン研修や会議となった。

毎週水曜日に全職員によるミーティングを行い、情報の共有及び交換し利用者サービスの向上や職員の資質向上に努めた。

(4) 地域とのかかわりの強化

佐賀県聴覚障害者協会、佐賀県難聴者・中途失聴者協会、佐賀県手話通訳問題研究会、佐賀県手話の会連絡協議会、佐賀県手話通訳士協会、佐賀県要約筆記者の会等の団体、ろう学校・寄宿舎、聴覚障害児・生徒が在学する難聴学級、多久高校、神埼清明高校、佐賀女子高校、星生学園、聴覚障害者を雇用する企業・福祉施設、おたっしや本舗、福祉施設、耳鼻咽喉科医会、社会福祉協議会、西九州大学、佐賀大学等との関わりを持つとともに、地域の高齢者教室等を通じて県民の聴覚障害への理解啓発に努めた。

(5) センター管理実績

①事業実施期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

②管理業務の実施状況

ア 運営状況

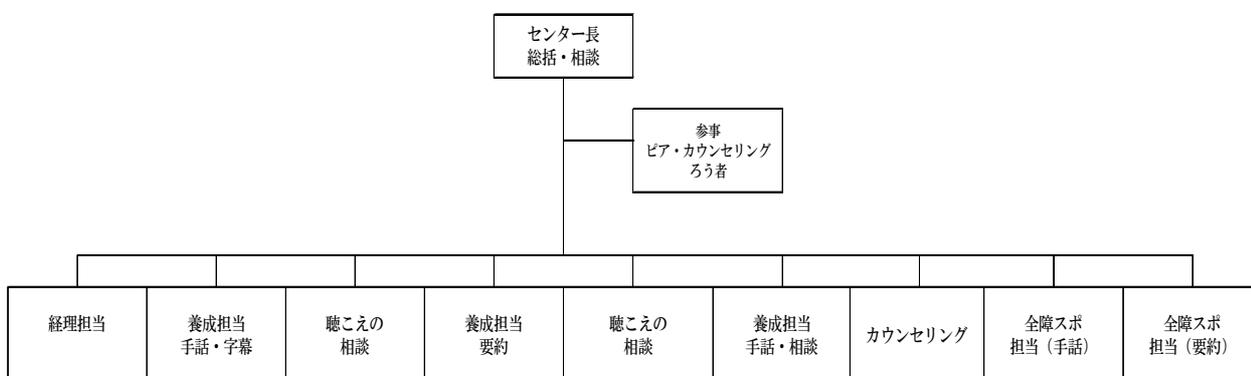
開館日 火、水、木、金、土、日

利用時間 9:30～18:00

休館日 月曜日、祝日、12月29日～1月3日

イ 組織体制

職員11名（センター長、参事、担当9名）



③公用車管理（走行キロ数）

4月	186 km
5月	148 km
6月	131 km
7月	369 km
8月	176 km
9月	398 km
10月	337 km
11月	312 km
12月	398 km
令和6年1月	249 km
2月	229 km
3月	191 km
計	3,124 km

2. 運営委員会の開催

(1) 第1回運営委員会

期日：令和5年5月31日(水)

時間：13時30分～15時

場所：センター研修・会議室

I. 開会

II. 委員長あいさつ

III. 議事

- ① 令和4年度事業実績及び利用者の状況について
- ② 令和5年度事業計画について
- ③ 全国障害者スポーツ大会情報支援者養成について
- ④ その他

IV. 次回開催予定日について

V. 閉会

委員名簿及び出欠状況

所	属	職名	出欠
佐賀大学文化教育学部		教授	出席
京都聴覚言語障害者福祉協会法人事業本部		本部長	出席オンライン
大分大学福祉健康科学部大学院		准教授	出席オンライン
佐賀星生学園		校長	出席
佐賀県立ろう学校		校長	出席
佐賀市保健福祉部障がい福祉課		課長	出席
佐賀市自治会協議会		会長	出席
佐賀県耳鼻咽喉科医会		会長	出席
佐賀県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 安全安心まちづくり推進室		室長	出席
佐賀広域消防局警防課		参事兼副課長	出席
佐賀県教育委員会		指導教員	出席
佐賀県言語聴覚士会		会長	出席
佐賀市補聴器専門店会		代表	出席
株式会社通信企画		エキスパート	出席
サポートセンターを応援する会		代表	出席
オブザーバー			
佐賀県健康福祉部障害福祉課		課長	出席
(一社)佐賀県聴覚障害者協会		副理事長	出席
佐賀県難聴者・中途失聴者協会		会長	欠席
佐賀県手話の会連絡協議会		会長	代理 出席
佐賀県手話通訳問題研究会		会長	出席
NPO法人全国要約筆記問題研究会佐賀県支部		支部長	出席
佐賀県手話通訳士協会		会長	代理 出席

(2) 第2回運営委員会

期日 令和5年11月22日(水) 13時30分～15時

場所 センター研修・会議室

議題

- I. 開会
- II. 委員長あいさつ
- III. 議事
 - ①令和5年度4月～10月事業の執行状況について
 - ② 全国障害者スポーツ大会情報支援者養成事業について
 - ③その他
- IV. 次回開催予定日について
- V. 閉会

委員名簿及び出欠状況

所	属	職名	出欠
佐賀大学文化教育学部		教授	出席
京都聴覚言語障害者福祉協会法人事業本部		本部長	出席オンライン
大分大学福祉健康科学部大学院		准教授	欠席
佐賀星生学園		校長	出席
佐賀県立ろう学校		校長	出席
佐賀市保健福祉部障がい福祉課		課長	出席
佐賀市自治会協議会		会長	出席
佐賀県耳鼻咽喉科医会		会長	出席
佐賀県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 安全安心まちづくり推進室		室長	出席
佐賀広域消防局警防課		参事兼副課長	出席
佐賀県教育委員会		指導教員	出席
佐賀県言語聴覚士会		会長	出席
佐賀市補聴器専門店会		代表	出席
株式会社通信企画		エキスパート	出席
サポートセンターを応援する会		代表	出席

オブザーバー

佐賀県健康福祉部障害福祉課	課長	出席
(一社)佐賀県聴覚障害者協会	副理事長	出席
佐賀県難聴者・中途失聴者協会	会長	出席
佐賀県手話の会連絡協議会	会長	代理 出席
佐賀県手話通訳問題研究会	会長	代理 出席
NPO法人全国要約筆記問題研究会佐賀県支部	支部長	出席
佐賀県手話通訳士協会	会長	出席

3. 管理運營業務の実績（各論）

（1）映像ライブラリー貸し出し事業

① 字幕付きDVDの受入・制作

ア 制作分		0 本
イ 受入 令和 5 年度版		
前期購入分		13 本
後期購入分		27 本
	合計	40 本
ウ 寄贈分		
聴力障害者情報提供文化センターより		23 本
令和 4 年度	所有数	762 本
令和 5 年度	新規受入・制作総数	63 本
	所有総計	825 本
	消却処分	0 本
	所有総計	825 本

② ライブラリー貸出状況

（単位人：本）

年 度	区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
5 年度	人数	3	2	1	3	4	5	4	4	6
	本数	9	6	3	9	12	15	12	12	18
前年度	人数	1	5	2	6	3	2	4	6	8
	本数	3	14	6	13	9	6	12	14	24

1 月	2 月	3 月	計
6	2	4	44
18	6	10	130
3	3	6	49
6	6	18	131

人気DVD：イチケイのカラス 21本 教場 13回 ポツンと一軒家 11本 コウノドリ 9本
NHK みんなの手話 1回～25回 10本 釣りバカ日誌 5本 他各 3本

(2) 一① 養成事業・各種講座 手話

① 手話通訳者養成講座 (講師)

ア 手話通訳者養成講座 通訳 I 課程 (1クール目)

(単位:名)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	4月9日	10:00	12:00	講義 手話通訳者としての心構え (講義)
		13:00	15:00	指の代理的表現・具体的表現
2	4月16日	10:00	12:00	表情・指さしの表現
		13:00	15:00	繰り返しの表現
3	4月23日	10:00	12:00	主語の明確化
		13:00	15:00	手話の特徴まとめ 1
4	5月7日	10:00	12:00	手話の特徴まとめ 2
		13:00	15:00	通訳の仕事を知る
5	5月14日	10:00	12:00	聞き取り通訳
		13:00	15:00	講義 ソーシャルワーク (講義)
6	5月21日	10:00	12:00	場面通訳 1
		13:00	15:00	場面通訳 2
7	5月8日	10:00	12:00	場面通訳 3 電話通訳
		13:00	15:00	文章の要約 1
8	6月4日	10:00	12:00	文章の要約 2
		13:00	15:00	聞いて要約 1
9	6月25日	10:00	12:00	聞いて要約 2
		13:00	15:00	読み取り通訳 1
10	7月2日	10:00	12:00	読み取り通訳 2
		13:00	15:00	読み取り通訳 3
11	7月16日	10:00	12:00	読み取り通訳 4
		13:00	15:00	読み取り通訳 5
12	7月23日	10:00	12:00	見て要約 1
		13:00	15:00	見て要約 2
13	7月30日	10:00	12:00	聞き取り通訳 1
		13:00	15:00	聞き取り通訳 2
14	8月6日	10:00	12:00	聞き取り通訳 3
		13:00	15:00	聞き取り通訳 4
15	8月20日	10:00	12:00	聞き取り通訳 5
		13:00	15:00	場面通訳 1
16	8月27日	10:00	12:00	場面通訳 2
		13:00	15:00	場面通訳 3
17	9月3日	10:00	12:00	場面通訳 4
		13:00	15:00	場面通訳まとめ
18	9月18日	10:00	12:00	(講義)身体障害者福祉概論
		13:00	15:00	まとめ・質疑応答

申込者数 15名

修了者数 15名

イ 手話通訳者養成講座 通訳 I 課程 (2 クール目)

(単位：名)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	10月1日	10:00	12:00	指の代理的表現
		13:00	15:00	具体的表現
2	10月15日	10:00	12:00	表情・指さしの表現
		13:00	15:00	繰り返しの表現
3	10月22日	10:00	12:00	主語の明確化
		13:00	15:00	手話の特徴まとめ 1
4	11月5日	10:00	12:00	手話の特徴まとめ 2
		13:00	15:00	通訳の仕事を知る
5	11月12日	10:00	12:00	手話通訳者の心構え
		13:00	15:00	聞き取り通訳
6	11月19日	10:00	12:00	場面通訳 1
		13:00	15:00	場面通訳 2
7	11月26日	10:00	12:00	講義 身体障害者福祉概論
		13:00	15:00	電話通訳
8	12月3日	10:00	12:00	文章の要約 1
		13:00	15:00	文章の要約 2
9	12月10日	10:00	12:00	聞いて要約 1
		13:00	15:00	聞いて要約 2
10	12月17日	10:00	12:00	読み取り通訳 1
		13:00	15:00	読み取り通訳 2
11	12月24日	10:00	12:00	読み取り通訳 3
		13:00	15:00	読み取り通訳 4
12	R6年 1月7日	10:00	12:00	読み取り通訳 5
		13:00	15:00	見て要約 1
13	1月14日	10:00	12:00	見て要約 2
		13:00	15:00	聞き取り通訳 1
14	1月21日	10:00	12:00	聞き取り通訳 2
		13:00	15:00	聞き取り通訳 3
15	1月28日	10:00	12:00	聞き取り通訳 4
		13:00	15:00	聞き取り通訳 5
16	2月4日	10:00	12:00	講義 ソーシャルワーク
		13:00	15:00	場面通訳 1
17	2月25日	10:00	12:00	場面通訳 2
		13:00	15:00	場面通訳 3
18	3月3日	10:00	12:00	場面通訳 4
		13:00	15:00	まとめ

申込者数 5名

修了者数 5名

ウ 手話通訳者養成講座 通訳Ⅱ課程 (1クール目)

(単位：名)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	4月9日	10:00	12:00	講義 手話通訳の理念と仕事Ⅱ
		13:00	15:00	話を聞いて要約 1
2	4月16日	10:00	12:00	話を聞いて要約 2
		13:00	15:00	手話を見て要約 1
3	4月23日	10:00	12:00	手話を見て要約 2
		13:00	15:00	手話を見て要約 3
4	5月7日	10:00	12:00	読み取り通訳 1
		13:00	15:00	読み取り通訳 2
5	5月21日	10:00	12:00	講義 ことばの仕組み
		13:00	15:00	読み取り通訳 3
6	5月28日	10:00	12:00	読み取り通訳 4
		13:00	15:00	聞き取り通訳 1
7	6月4日	10:00	12:00	聞き取り通訳 2
		13:00	15:00	聞き取り通訳 3
8	6月25日	10:00	12:00	聞き取り通訳 4
		13:00	15:00	手話通訳者登録制度概要
9	7月2日	10:00	12:00	事例検討 1
		13:00	15:00	場面通訳 1
10	7月16日	10:00	12:00	事例検討 1
		13:00	15:00	場面通訳 2
11	7月23日	10:00	12:00	事例検討 2
		13:00	15:00	場面通訳 3
12	7月30日	10:00	12:00	事例検討 3
		13:00	15:00	場面通訳 4
13	8月6日	10:00	12:00	事例検討 4
		13:00	15:00	場面通訳 5
14	8月20日	10:00	12:00	事例検討 5
		13:00	15:00	場面通訳 6
15	8月27日	10:00	12:00	場面通訳 6
		13:00	15:00	場面通訳 7
16	9月3日	10:00	12:00	場面通訳 7
		13:00	15:00	ロールプレイ 1
17	9月10日	10:00	12:00	ロールプレイ 2
		13:00	15:00	ロールプレイ 3

申込者数 5名

修了者数 4名※1名転居

エ 手話通訳者養成講座 通訳Ⅱ課程 (2クール目)

(単位：名)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	10月1日	10:00	12:00	講義 手話通訳の理念と仕事Ⅱ
		13:00	15:00	話を聞いて要約1
2	10月15日	10:00	12:00	話を聞いて要約2
		13:00	15:00	手話を見て要約1
3	10月22日	10:00	12:00	ことばのしくみ
		13:00	15:00	手話を見て要約2
4	11月5日	10:00	12:00	手話を見て要約3
		13:00	15:00	読み取り通訳1
5	11月12日	10:00	12:00	読み取り通訳2
		13:00	15:00	読み取り通訳3
6	11月19日	10:00	12:00	読み取り通訳4
		13:00	15:00	聞き取り通訳1
7	12月3日	10:00	12:00	聞き取り通訳2
		13:00	15:00	聞き取り通訳3
8	12月10日	10:00	12:00	聞き取り通訳4
		13:00	15:00	講義 手話通訳の理念と仕事Ⅱ
9	12月17日	10:00	12:00	場面通訳1
		13:00	15:00	事例検討1
10	12月24日	10:00	12:00	場面通訳2
		13:00	15:00	事例検討2
11	R6年 1月7日	10:00	12:00	場面通訳3
		13:00	15:00	事例検討3
12	1月14日	10:00	12:00	場面通訳4
		13:00	15:00	事例検討4
13	1月21日	10:00	12:00	場面通訳5
		13:00	15:00	事例検討5
14	1月28日	10:00	12:00	場面通訳6
		13:00	15:00	事例検討6
15	2月4日	10:00	12:00	場面通訳7
		13:00	15:00	事例検討7
16	2月25日	10:00	12:00	ロールプレイ1
		13:00	15:00	ロールプレイ2
17	3月3日	10:00	12:00	ロールプレイ3
		13:00	15:00	手話通訳者登録制度概要・まとめ

申込者数 6名

修了者数 6名

オ 手話通訳者養成講座 通訳Ⅲ（実践）課程

（単位：名）

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
第1講座	9月9日	10:00	12:00	通訳のやり方・あり方を考えよう（講義）
第2講座	9月9日	13:00	15:00	事例検討とロールプレイ 1
第3講座	10月14日	10:00	12:00	事例検討とロールプレイ 2
第4講座	10月14日	13:00	15:00	事例検討とロールプレイ 3
第5講座	11月18日	10:00	12:00	実習前学習・現場実習・場面の作り方（講義）
第6講座	11月18日	13:00	15:00	講演会通訳 観察学習
第7講座	12月16日	10:00	12:00	手話通訳実習①（事前学習）講義 講演会場面
第8講座	12月16日	13:00	15:00	手話通訳実習①（現場学習） 講演会場面
第9講座	令和6年 1月20日	10:00	12:00	手話通訳実習②（事前学習）講義 会議場面
第10講座	令和6年 1月20日	13:00	15:00	手話通訳実習②（現場学習） 会議場面
第11講座	3月23日	10:00	12:00	手話通訳実習③（事前学習）講義 医療場面
第12講座	3月23日	13:00	15:00	手話通訳実習③（現場学習） 医療場面

申込者数 5名

修了者数 3名

カ 手話通訳者養成講座 現任研修

（単位：名）

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	受講者数	ろう講師 （見学）
1	6月24日	10:00	12:00	聞き取り通訳作業の過程	15名	2名
		13:00	15:00	聞き取り通訳	17名	2名
2	7月22日	10:00	12:00	手話表現トレーニング	17名	1名
		13:00	15:00	聞き取り通訳	16名	1名
3	8月26日	10:00	12:00	読み取り通訳作業の過程	18名	0名
		13:00	15:00	読み取り通訳	19名	0名
4	9月30日	10:00	12:00	読み取り通訳伝達力・表現力	13名	0名
		13:00	15:00	読み取り通訳	14名	0名

申込者数 26名

キ 手話通訳者全国統一試験対策講座

(単位：名)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	4月22日	10:00	12:30	試験対策講義
2	4月22日	13:30	16:00	実技学習
3	5月6日	10:00	12:30	講義「障害者福祉概論」
4	5月6日	13:30	16:00	実技学習
5	5月20日	10:00	12:30	講義「手話通訳の心構え」
6	5月20日	13:30	16:00	実技学習
7	6月3日	10:00	12:30	実技学習
8	6月3日	13:30	16:00	実技学習
9	6月18日	10:00	12:30	講義「ソーシャルワーク概論」
10	6月18日	13:30	16:00	実技学習
11	7月1日	10:00	12:30	実技学習
12	7月1日	13:30	16:00	実技学習
13	7月15日	10:00	12:30	講義「手話通訳の理念と仕事Ⅰ」
14	7月15日	13:30	16:00	実技学習
15	7月29日	10:00	12:30	実技学習
16	7月29日	13:30	16:00	実技学習
17	8月12日	10:00	12:30	実技学習
18	8月12日	13:30	16:00	実技学習
19	8月27日	13:30	16:00	実技学習
20	9月2日	10:00	12:30	講義「手話通訳者登録制度の概要」
21	9月2日	13:30	16:00	実技学習
22	9月24日	15:15	18:15	実技学習
23	10月1日	15:15	18:15	実技学習
24	10月15日	15:15	18:15	実技学習
25	10月21日	10:00	12:30	実技学習
26	10月21日	13:30	16:00	実技学習
27	11月4日	10:00	12:30	実技学習
28	11月4日	13:30	16:00	実技学習
29	10月21日	10:00	12:30	実技学習
30	10月21日	13:30	16:00	実技学習
31	10月22日	10:00	12:30	ことばの仕組み
32	10月22日	13:30	16:00	筆記試験対策「要点をつかむ」
33	11月4日	10:00	12:30	実技学習
34	11月4日	13:30	16:00	実技学習
35	11月11日	10:00	12:30	実技学習
36	11月11日	13:30	16:00	実技学習
37	11月19日	15:15	18:15	実技学習
38	11月25日	10:00	12:30	実技学習
39	11月25日	13:30	16:00	実技学習
40	11月26日	10:00	12:30	実技学習
41	11月26日	13:30	16:00	実技学習

申込者数 7名

※4月2日・3日「対策講座受講選考試験」実施

筆記試験及び実技試験（場面通訳）2名不合格で受講資格無と判断

ク 手話通訳士試験対策講座

(単位：名)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	参加者	開催場所
1	5月27日(土)	9:30	13:30	聞き取り通訳学習	6	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター ※第5・6回講座 は学科試験合格 者のみが受講可
2	6月17日(土)	9:30	13:30	読み取り通訳学習	6	
3	7月8日(土)	14:00	17:00	聞き取り通訳学習	4	
4	7月9日(日)	10:00	15:00	聞き取り通訳学習	5	
5	8月5日(土)	9:30	13:30	読み取り通訳学習	3	
6	9月25日(日)	9:30	13:30	模擬練習 (読み取り・聞き取り)	4	

*学科試験：令和5年 7月23日（1名体調不良で受験できず）

*実技試験：令和5年10月 2日

ケ 企業等関係職員手話講習会 (定員6名)

(前期)

(単位：名)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	参加者	開催場所
1	4月15日	10:00	13:00	聴覚障害者理解	4	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
2	4月22日	10:00	13:00	自己紹介	4	
3	5月6日	10:00	13:00	挨拶、数字	4	
4	5月20日	10:00	13:00	趣味、仕事	3	
5	6月3日	10:00	13:00	復習	3	

(後期)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	参加者	開催場所
1	10月14日	10:00	13:00	聴覚障害者理解	4	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
2	10月21日	10:00	13:00	自己紹介	5	
3	11月4日	10:00	13:00	挨拶、数字	5	
4	11月11日	10:00	13:00	趣味、仕事	2	
5	11月25日	10:00	13:00	復習	4	

コ 福祉関係等職員手話講習会 (定員6名)

(前期)

(単位：名)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	参加者	開催場所
1	7月15日	10:00	13:00	聴覚障害者理解	3	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
2	7月29日	10:00	13:00	自己紹介	3	
3	8月12日	10:00	13:00	挨拶、数字	4	
4	8月19日	10:00	13:00	趣味、生活(福祉)	4	
5	9月2日	10:00	13:00	復習	2	

(後期) 新型コロナウイルス感染症影響のため中止

② 講師養成講座

ア 手話奉仕員養成講座担当講師連続 カリキュラム 福岡会場 (単位：名)

ウェブ 研修	〈配信期間〉 8月10日(木) 午後3時から 3月31日(日)まで	手話奉仕員テキストの概要とポイント 「手話との出会い」 「語彙を増やそう」 「文法を学ぼう」 「会話の力を高めよう」
回	月 日	内 容
第1回	7月29日(土)	オリエンテーション 指導案の作成について
	7月30日(日)	第1～5講座 手話との出会い 第1講座 目で見ることばを使ってみましょう
第2回	8月19日(土)	第5講座 交通方法について話しましょう 第5講座 一日のことを話しましょう
	8月20日(日)	第11～15講座 語彙を増やそう 第11講座 一週間のことを話しましょう
第3回	11月18日(土)	第13講座 電化製品を買いに行きましょう 第9講座 まとめ～疑問詞と指文字の復習
	11月19日(日)	第11～15講座 ことばを増やそう 第11講座 1か月のことを話しましょう
第4回	12月23日(土)	第24講座 自動販売機はどこですか 第27講座 国内や海外に旅行した経験を表現しましょう
	12月24日(日)	第31～40講座 会話の力を高めよう 第31講座 会話の力を伸ばそう①(映画)
第5回	令和6年 2月24日(土)	第33講座 会話の力を高めよう③(仕事) 第33講座 会話の力を高めよう⑤(健康)
	2月25日(日)	第33講座 会話の力を高めよう⑦(災害) グループワーク「講師に求められる力とは」

2名受講(ろう・きこえる)

修了者数 2名

イ 手話通訳者養成担当講師連続講座（通訳Ⅰ） カリキュラム 神奈川会場（単位：名）

ウェブ 研修	<配信期間> 8月1日（月） 午後3時 から 3月31日（日） まで	改定「手話通訳養成Ⅰ」概要とポイント 指導計画（指導案）の作成ポイント 第1～7講座 基本文法の復習 第8～12講座 通訳学習に入る前に、身近な場面通訳 第13～16講座 要約 第17～21講座 読み取り通訳 第22～23講座 手話を見て要約 第24～28講座 聞き取り通訳 第29～32講座 場面通訳
回	月 日	内 容
第1回	8月12日（土）	改定「手話通訳養成Ⅰ」概要とポイント
		第1～7講座 基本文法の復習
		第1講座 手話の特徴①指の代理的表現
		指導計画（指導案）の作成
8月13日（日）	第8～12講座 通訳学習に入る前に、身近な場面通訳	
	第10講座 場面通訳 パソコンの修理	
第2回	9月9日（土）	第2講座 手話の特徴②「具体的表現」
		第6講座 手話の特徴のまとめ
		第11講座 場面通訳 遺失物
9月10日（日）	第13～16講座 要約	
	第13講座 文章を要約①	
第3回	10月28日（土）	第14講座 文章を要約②
		第15講座 話しを聞いて要約①
	10月29日（日）	第16講座 「遺失届」
		第17～21講座 読み取り通訳
第4回	12月16日（土）	第17講座 読み取り通訳①「ろう協の活動」
		第19講座 読み取り通訳③「仕事」
		第20講座 読み取り通訳④「地域の交流」
	12月17日（日）	第21講座 読み取り通訳⑤「デイサービスの1日」
		第22～23講座 手話を見て要約
第5回	R6年 1月27日（土）	第23講座 手話を見て要約①
		第23講座 手話を見て要約②「趣味」
	1月28日（日）	第24～28講座 聞き取り通訳
		第25講座 聞き取り通訳②「避難所でのこどもボランティアについて」
		第24講座 聞き取り通訳①「住宅用火災警報器について」
第6回	2月10日（土）	第25講座 聞き取り通訳②「避難所でのこどもボランティアについて」
		第28講座 聞き取り通訳⑤「生きる力を育てる」
	2月11日（日）	第29～32講座 場面通訳
		第29講座 場面通訳①「眼科受診」
第30講座 場面通訳②「消費者センター」		
第32講座 場面通訳④「自治会の会議」		
講座のまとめ 修了式		

2名受講（ろう・きこえる）

修了者数 2名

ウ 手話通訳者養成担当講師連続講座（通訳Ⅱ） カリキュラム 大阪会場（単位：名）

回	月 日	内 容
ウェブ 研修	<配信期間> 8月1日（月） 午後3時 から 3月31日（日） まで	改訂「通訳者養成Ⅱテキストの概要とポイント」 第1～2講座 話のポイントをつかもうⅠ 第3～5講座 話のポイントをつかもうⅡ 指導計画（指導案）の作成のポイント 第6講座～9講座 読み取り通訳をしよう 第10講座～13講座 聞き取り通訳をしよう 第14講座～27日講座 場面通訳をしよう 「事例検討」学習 第28講座～第30講座 ロールプレイを理解
第1回	9月9日（土）	手話通訳養成Ⅱテキスト改正 概要とポイント 第3講座 見て要約①「仕事について」 講義④、指導案の作成
	9月10日（日）	第6～第9講座 読み取り通訳をしよう 第10～第13講座 聞き取り通訳をしよう
第2回	10月21日（土）	第2講座 聞いて要約 ②「全通研学校での講演」 第4講座 見て要約 ②「教育について」 第8講座 読み取り通訳③「香川の自慢話」
	10月22日（日）	第9講座 読み取り通訳④「全国ろうあ者大会理事長あいさつ」 第10講座 聞き取り通訳①「男の料理教室」
第3回	11月11日（土）	第11講座 聞き取り通訳②「子育ての悩みについて」 第12講座 聞き取り通訳③「少子高齢化」
	11月12日（日）	第14～第27講座 事例検討 第14講座 場面通訳①「健康講座」 第15講座 事例検討①「健康講座」
第4回	1月13日（土）	第16講座 場面通訳②「小学校の広報委員会」 第17講座 事例検討②「小学校の広報委員会」
	1月14日（日）	第20講座 場面通訳④「ごみの分別」について 第21講座 事例検討④「近所付き合いのトラブル」
第5回	2月11日（土）	第22講座 場面通訳⑤「就職面接」 第23講座 事例検討⑤「就職面接」
	2月12日（日）	第24講座 場面通訳⑤「介護場面」 第25講座 事例検討⑤「介護保険認定調査」
第6回	3月23日（土）	第28～第30講座 ロールプレイを理解するために 第28講座 ロールプレイを理解しましょう 第29講座 ロールプレイ②
	3月24日（日）	第30講座 ロールプレイ③ グループ討議・講座のまとめ 修了式

1名受講（きこえる）

修了者数 1名

エ 手話奉仕員養成講座担当講師連続講座（講義編）オンライン形式 カリキュラム

月 日	講義テーマ
3月31日までに 各自で受講	手話通訳者養成制度の歴史と課題 *手話奉仕員・手話通訳者養成共通
	聴覚障害の基礎知識
	手話の基礎知識
	聴覚障害者の生活

2名受講（ろう・きこえる）

オ 手話通訳者養成講座担当講師連続講座（講義編）オンライン形式

月 日	講義テーマ
3月31日までに 各自で受講	手話通訳の心構え
	ソーシャルワーク概論
	手話通訳の理念と仕事Ⅰ
	手話通訳の理念と仕事Ⅱ
	障害者福祉概論
	手話通訳者登録制度の概要
	ことばの仕組みⅡ＜音声言語＞
	ことばの仕組みⅡ＜手話言語＞
	手話通訳者の健康管理
	手話通訳者養成制度の歴史と課題 *手話奉仕員・手話通訳者養成共有

2名受講（ろう・きこえる）

(2)一②要約筆記者養成講座

ア. 要約筆記者養成講座 (1クール目) 土曜日、パソコンコース 佐賀会場・唐津会場

回数	講義日	開始	終了	教科名
1	5月27日	10:00	15:00	聴覚障害の基礎知識
2	6月3日	10:00	15:00	要約筆記の基礎知識 I
3	6月10日	10:00	15:00	日本語の基礎知識
4	6月17日	10:00	15:00	要約筆記の基礎知識 II
5	6月24日	10:00	15:00	
6	7月1日	10:00	12:00	
		13:00	15:00	話しことばの基礎知識 話しことばの基礎知識
7	7月8日	10:00	12:00	
8	7月15日	10:00	12:00	
9	7月22日	10:00	13:00	社会福祉の基礎知識 I
10	7月29日	10:00	13:00	社会福祉の基礎知識 II
11	8月5日	10:00	15:00	伝達の学習
12	8月19日	10:00	15:00	要約の学習
13	8月26日	10:00	15:00	チームワーク
14	9月2日	10:00	15:00	
15	9月9日	10:00	15:00	
16	9月16日	10:00	15:00	ノートテイク
17	9月30日	10:00	15:00	
18	10月14日	10:00	15:00	
19	10月21日	10:00	15:00	対人援助
20	11月4日	10:00	15:00	連係入力
21	11月11日	10:00	15:00	連係入力
22	11月25日	10:00	15:00	要約筆記者のあり方、実技練習

	佐賀会場	唐津会場	計
申込数	8名	5名	13名
修了数	8名	4名	12名
修了率	100%	80%	92.3%

イ 要約筆記者養成講座（2クール目） 水曜日、手書きコース

回数	講義日	開始時刻	終了時刻	教科名
1	6月28日	10:00	15:00	聴覚障害の基礎知識
2	7月5日	10:00	15:00	要約筆記の基礎知識 I
3	7月12日	10:00	15:00	日本語の基礎知識
4	7月19日	10:00	15:00	要約筆記の基礎知識 II
5	7月26日	10:00	15:00	
6	8月2日	10:00	12:00	
		13:00	15:00	話しことばの基礎知識 話しことばの基礎知識
7	8月16日	10:00	15:00	
8	8月23日	10:00	15:00	
9	8月30日	10:00	13:00	社会福祉の基礎知識 I
10	9月6日	10:00	13:00	社会福祉の基礎知識 II
11	9月13日	10:00	15:00	伝達の学習
12	9月20日	10:00	15:00	要約の学習
13	9月27日	10:00	15:00	チームワーク
14	10月4日	10:00	15:00	
15	10月18日	10:00	15:00	
16	10月25日	10:00	15:00	ノートテイク
17	11月1日	10:00	15:00	
18	11月8日	10:00	15:00	
19	11月15日	10:00	15:00	対人援助
20	11月22日	10:00	15:00	連係入力
21	11月29日	10:00	15:00	連係入力
22	12月6日	10:00	15:00	要約筆記者のあり方、実技練習

申込数	3名
修了数	3名
修了率	100%

ウ 前年度修了者対象 実践・遠隔コース (13:00 ~17:00)

回数	日にち	内 容	参加者数
1	4月1日	前ロールを作成する	1名
2	4月8日	テンプレート前ロールの表出とリアル入力	2名
3	4月16日	連係練習	2名
4	4月22日	WebConnect を使って自宅から参加する	3名
5	5月13日	UD トークの修正	2名
6	5月20日	連係練習	3名

エ. 要約筆記者現任研修事業

回数	講義日	開始時刻	終了時刻	テーマ	参加者数
1	6月14日	10:00	12:00	UD トークリスピーク講習会	17名
2	8月18日	10:00	12:00	全要研集会の報告	10名
3	9月28日	10:00	12:00	裁判員制度について	8名
4	3月23日	10:00	12:00	指導者養成研修報告、事例検討 カラオケ・リモコン機能実習	8名

オ. 要約筆記者講師養成事業

講義日	開始時刻	終了時刻	テーマ	場所	参加者数
9月16日	13:00	18:00	講座の目的、 第4講・5講の指導ポイント	オンライン	2名
9月17日	9:00	18:00	第11講・12講の指導ポイント 技術指導と検証	オンライン	2名
9月18日	9:00	16:15	第12講事例検討の指導 第14講の指導ポイント 指導効果をあげるために	オンライン	2名

修了者数：2名（100%）

カ. 全国統一要約筆記者認定試験 対策講座

回数	講義日	開始	終了	内 容	参加者数
1	11月12日	10:00	12:00	試験説明、模擬試験	9名
		13:30	15:30	試験説明、模擬試験	6名
2	11月26日	10:00	12:00	筆記対策	10名
3	12月9日	13:00	16:00	ステップアップ研修（パソコン）	9名
4	12月16日	13:00	16:00	ステップアップ研修（手書き）	6名
5	12月23日	10:00	12:00	手書き実技	4名
		13:30	15:30	パソコン実技	12名
6	1月13日	10:00	12:00	手書き実技	5名
		13:30	15:30	パソコン実技	13名
7	1月20日	10:00	12:00	手書き実技	4名
		13:30	15:30	パソコン実技	9名
8	1月21日	10:00	12:00	筆記対策	14名
9	1月27日	10:00	12:00	手書き実技	5名
		13:30	15:30	パソコン実技	9名
10	2月3日	10:00	12:00	手書き実技	4名
		13:30	15:30	パソコン実技	10名
11	2月4日	10:00	12:00	筆記対策	9名
12	2月10日	10:00	12:00	手書き実技	5名
		13:30	15:30	パソコン実技	12名
					155名

キ. 佐賀市要約筆記講座（パソコン） 日曜日 10：00～12：00

	日 時	内 容	参加者数
1	12月10日	要約筆記について、ソフトの設定、聞きながら入力する	5名
2	12月17日	変換方法の確認、Fキーメモ、単語登録	4名
3	12月24日	場面に適した訂正、短く表現するテクニック	4名
4	1月14日	ネットワークを組む、関係入力	3名
5	1月21日	関係での対処法	4名
6	1月28日	関係入力で交代する、連絡窓を使う	4名
7	2月4日	関係入力で交代する、表示用のパソコンの設定	4名
8	2月11日	（実践）関係入力	4名

受講者数	5名
修了者数	4名
修了率	80%

佐賀市要約筆記講座（手書き）水曜日 10：00～12：00

	日 時	内 容	参加者数
1	1月24日	要約筆記について、2024 全障スポについて、筆談の体験	5名
2	1月31日	表記の考え方、表記に気をつけて書く	7名
3	2月7日	聞き方のコツを知る、聞き分けて書く	7名
4	2月14日	要約、意図をとらえて書く	5名
5	2月21日	ノートテイクの方法を知る、利用者を意識して書く	6名
6	2月28日	ノートテイクⅡ 場面を想定して書く	6名
7	3月6日	ノートテイクⅢ 屋外で各場合	6名
8	3月13日	ノートテイクⅣ 総合練習	6名

受講者数	7名
修了者数	6名
修了率	85.6%

(2)一③ 派遣事業（手話）

月日	内容	開始	終了	時間数	人数
4月17日	第1回佐賀県障害者差別解消支援地域協議会	13:30	15:30	2	2
7月30日	第64回障がい児（者）教育・福祉・就労研修	8:50	12:50	4	3
8月30日	第70回佐賀県身体障害者福祉大会	9:00	11:30	2.5	3
10月19日	第2回佐賀県障害者差別解消支援地域協議会	9:00	11:00	2	2
10月21日	佐賀県精神保健福祉大会	10:00	12:00	2	3
12月3日	第12回障害者の主張大会	10:00	12:00	2	3
R6年 1月29日	佐賀県農福連携セミナー	12:45	15:45	3	2
				17.5	18

月日	内容	開始	終了	時間数	人数
4月5日	聴覚障害者向け ICT 活用講座	14:00	16:30	2.5	2
6月4日	聴覚障害者日曜教室	10:00	12:00	2	2
8月5日	聴覚障害者向け ICT 活用講座	14:30	16:30	2	2
8月12日	聴覚障害者向け ICT 活用講座	12:50	15:50	3	2
8月15日	聴覚障害者向け ICT 活用講座	14:30	17:00	2.5	2
9月3日	聴覚障害者日曜教室	9:30	12:00	2.5	2
10月14日	聴覚障害者向け ICT 活用講座	15:30	18:00	2.5	2
11月18日	聴覚障害者日曜教室	12:30	15:00	2.5	2
11月18日	聴覚障害者向け ICT 活用講座	15:00	17:30	2.5	2
11月19日	聴覚障害者日曜教室	9:00	12:00	3	2
				25	20

派遣事業（要約）

	日付	内容	開始	終了	時間	人数
1	4月16日	佐賀県難聴者・中途失聴者協会 例会	10:00	12:00	2	4
2	4月17日	第1回佐賀県障害者差別解消支援地域協議会	13:30	15:30	2	2
3	7月14日	合理的配慮ハンドブックのヒアリング	13:00	14:00	1	2
4	7月30日	第64回障がい児（者）の教育・福祉・就労研修大会	9:30	12:30	3	4
5	8月20日	第70回佐賀県身体障害者福祉大会	9:00	11:30	2.5	4
6	10月19日	第2回佐賀県障害者差別解消支援地域協議会	9:00	11:00	2	2
7	10月21日	精神保健福祉大会スマイルフェスタ	10:00	12:00	2	4

8	12月3日	第12回障害者の主張大会	9:00	12:30	3.5	3
9	11月22日	第2回運営委員会	13:30	15:00	1.5	2
					19.5	27

※他事業

	日付	内 容	開始	終了	時間	人数
1	9月17日	聴こえのセミナー 「難聴と認知症の関係について」	13:00	15:00	2	4
2	11月19日	難聴者の日曜教室「裁判員制度」	10:00	12:00	2	4
3	3月16日	聴こえのセミナー 「新しい補聴器のつきあい方」	10:30	12:00	1.5	4
4	3月17日	難聴者の日曜教室「ひがさす」見学	10:00	11:00	1	3
					6.5	15

(2)一④各種講座（手話、要約）

○手話関係自主事業

ア 佐賀県自治修習所新規採用職員研修

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	参加者	開催場所
1	7月18日	10:10	12:00	聴覚障害者理解と手話	54名	佐賀県自治修習所 大研修室
2	7月20日	10:10	12:00	聴覚障害者理解と手話	63名	
3	7月24日	10:10	12:00	聴覚障害者理解と手話	62名	

* 事前学習用 DVD（指文字、あいさつ等）を作成し、受講者に視聴してもらう。

イ 学生向け手話講座

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	参加者	開催場所
1	6月14日 (水)	18:45	20:30	自己紹介	11名	佐賀県 聴覚 障害者 サポート センター
2	6月21日 (水)	18:45	20:30	行動を表す手話表現	11名	
3	6月28日 (水)	18:45	20:30	日常生活でつかう言葉 の手話表現	10名 (西九大1名欠)	
4	7月5日 (水)	18:45	20:30	感情を表す手話表現 自己PRを手話で表現	9名 (西九大2名欠)	
5	7月12日 (水)	18:45	20:30	佐賀大学学生（ろう者） と会話しよう	9名 佐大ろう学生 (西九大2名欠)	

ウ 聴覚障害者社会参加促進事業

月 日	年 2 回 センター休館日の月曜日に実施
内 容	県内外の名所へ貸切バスで出向き、ガイド等の説明に情報保障をつける
参加者	県内在住の聴覚障害者
情報保障担当	手話通訳者、要約筆記者

* 季節性インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症流行のため開催中止

エ 教職員研修 3 年経験者研修全校種合同研修会

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	参加者数	開催場所
1	5 月 18 日	10:00	12:00	「手話言語を通じたコミュニケーションの実際」	約 350 名	佐賀市文化会館

* 研修会の事前学習教材動画作成

オ 教職員研修 年間視聴手話動画作成

回	時 間	内 容
1	14:17	・聴覚障害（者）に関して ・指文字、数字（2 桁）、県内 10 市名、挨拶の表現
2	11:05	・自己紹介、挨拶、学校名、感情・行動の表現
3	9:30	・学校生活でつかう言葉の表現
4	12:15	・曜日、月日、感情を表す表現

* 他、アンケート回答で要望が多くあった表現など

◎佐賀県立多久高校 「手話奉仕員養成講座」

月 日	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月
会 場	佐賀県立多久高等学校
内 容	「手話奉仕員養成カリキュラム」
参加者	多久高校福祉コース 3 年生 21 名

* 厚生労働省が定めるカリキュラムを修了した学生 21 名に修了証書を授与

◎佐賀女子高校 「手話奉仕員テキスト（入門）」講座

月 日	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月
会 場	佐賀女子高校
内 容	奉仕員養成カリキュラム（入門編）
参加者	佐賀女子高校 福祉コース 2 年 10 名
参加者	佐賀女子高校 福祉コース 3 年 20 名

◎西九州短期大学 介護福祉コース

月 日	10 月～R6 年 3 月
会 場	西九州短期大学
内 容	奉仕員養成カリキュラム（入門編）
参加者	西九州短期大学 介護福祉コース 40 名

(3) 全国統一試験（手話通訳者、要約筆記者）

① 手話通訳者全国統一試験

月 日	内 容	会 場
6月8日	試験説明資料配布 ・試験実施までの準備について ・筆記試験問題の出題範囲について ・試験当日の進行・採点について	京都手話研修センター ホームページ
6月22日	実施団体（研修センター）へ 試験実施の申込書提出	
8月12日	地域試験説明会	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
8/19～9/29	受験申し込み受付期間	
8月19日～	試験監督者（アルバイト）募集手続き	
10月1日	受験票の確認	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
10月1日	試験会場、試験問題送付先を 実施団体（研修センター）へ提出	
11月4日	受験票作成、受験者へ送付	
11月10日	実施団体（研修センター）より 試験問題、解答、採点資料配送	
11月11日	試験問題書類等 部数チェック作業	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
11月11日	実施団体（研修センター）へ 試験問題、採点資料確認報告	
12月1日	試験会場準備・機材確認	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
12月1日	試験前日試験監督者へ説明 ・受験生誘導、機械の操作等仕事	
12月2日	試験（当日）	
12月2日	筆記試験採点作業	
12/3～12/17	実技試験採点準備作業	
12/5～12/23	実技試験採点作業	
12月13日	手話の要約文 適正評価	
12月26日	実施団体（研修センター）へ 採点結果返却	
2月20日	実施団体（研修センター）より 合格証書配送	
2月22日	合否確認	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
2月28日	受験者へ試験合否結果送付投函	
3月16日	合格証書伝達式	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター

受験申込者数 8名

受験者数 8名

合格者数 5名

② 全国統一要約筆記者認定試験

日付	内 容
9月12日	統一試験実施仮申し込み
12月21日	認定試験受験者数報告
1月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・受験票配、USB受領 ・受験者へ受験票、USB、説明書配付
1月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・受験料振込
2月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・試験問題、内容物チェック ・CD音量、操作方法確認
2月17日	会場準備
2月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・認定試験実施 ・試験後、試験関連物発送
3月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・全要研より結果受理
3月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・全要研へ合格者個人名報告 ・受験者への合否発送
3月19日	全要研より合格証受理
3月30日	合格証書伝達式

	手書き	PC	計
受験者数	6	14	20
合格者数	2	4	6
合格率	33.3%	28.6%	30%

全国	手書き	PC	計
受験者数	442	498	940
合格者数	90	113	203
合格率	20.4%	22.7%	21.6%

(4) 養成事業・各種講座 字幕制作

○養成事業

①字幕制作ボランティア講座

2月13日(火)～3月12日(火) 毎週火曜(3時間×全6回)

申込者:3名、修了者:3名

②手話キャスター養成事業

・3月24日(日)13:30～15:30 「映像企画の作り方」

講師:長崎県聴覚障害者情報センター 映像制作担当者

・「手話で語るきらきら」撮影時にキャスター同士及び職員による研修(OJT研修)全12回

○ICT活用講座

1. パソコン教室 情報保障の手段(文字・手話)選択型 4月から月1回程度

※学びたい内容を聞いて講師とマンツーマンでの指導。

実施日:4/15、5/27、6/17、8/5、8/12、10/14、12/16(各2時間)

*ICTに関する相談 70件

スマートフォン・アプリ、パソコンの使い方に関する相談が多い。

○字幕入り映像の制作

字幕制作・・・総数20本

自治体	本数	内容
佐賀市	(作業中・4本)	防災について他
唐津市	(作業中・1本)	彩なすまち唐津
多久市	(作業中・33本)	プロモーションビデオ等
武雄市	(作業中・16本)	武雄観どころ散歩
嬉野市	(作業中・15本)	うれしの再発見
玄海町	(作業中・48本)	ウェルカム玄海町
有田町	(作業中・1本)	移住プロモーションビデオ
鹿島市 CATV	(作業中・20本)	ガタリンピック、かしま伝承芸能祭
スポーツ協会	(作業中・23本)	佐賀のスポーツ
国際交流協会	20本	日本語スピーチコンテスト
自主制作	(作業中・94本)	聴こえのセミナーシリーズ他

*字幕制作ボランティア作業 197人(述べ人数) 作業時間計 402.5時間

映像制作・・・総数17本

	本数	内容
佐賀県新規採用職員 研修用教材	1本	手話の事前学習用
佐賀県教育センター 学習用教材	4本	手話言語条例による教職員の手話・ 聴覚障害について学ぶための教材
手話で語るきらきら	12本	YouTube 配信用動画 ろうキャスター3名による情報発信
手話語り	(作業中・8本)	県内のろう者・手話語り撮影 (佐賀の方言・歴史、技術職等)

(5) 聴こえの相談

① 聴こえの相談利用者状況(4月—3月)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
今年度新規利用者数	3	0	6	1	2	3	5	2	3	2	5	6	38
前年度新規利用者	1	4	4	2	3	2	2	4	2	1	8	9	42
① 聴こえの相談	1	0	2	1	1	3	2	2	3	2	5	4	26
② 補聴器相談	2	0	2	0	1	0	3	0	0	0	0	2	10
③ その他	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
再来	4	3	2	4	1	4	3	4	1	2	3	6	37
医師相談	2	0	2	0	2	1	2	0	2	0	2	1	14
測定体験	2	23	12	0	2	0	0	1	0	6	0	8	54
電話/メール	2	3	3	4	1	1	4	0	4	3	3	5	33
今年度合計	13	29	25	9	8	9	14	7	10	13	13	26	176
前年度合計	10	21	14	9	8	13	10	14	5	8	31	18	161

② 新規利用者の年齢・性別(4月—3月)

(単位：人)

年齢	男性	女性	計	前年度(4月—3月)
30代以下	4	2	6	4
40代		1	1	2
50代	1	3	4	6
60代	3	1	4	3
70代	2	11	13	14
80代	5	5	10	11
90歳以上				2
計	15	23	38	42

③ 補聴器試聴・貸出・購入状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
試聴	3	1	5	3	5	2	6	0	3	1	5	2	36
貸出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
購入	2	2	0	0	2	1	1	1	1	3	0	3	16

④ 医師相談

(単位：人)

月	相談内容	人数
4	耳鳴りについて	2

	新規補聴器装用について	
5	事例相談(外耳炎・鼓膜穿孔の治療について)	
6	新規補聴器装用について 耳鳴りと両耳装用について	2
7	事例相談(補聴器の福祉申請について)	
8	新規補聴器装用について 手帳取得・所有補聴器の調整について	2
9	聴力低下と人工内耳について	1
10	補聴器を使い始めるタイミングについて コロナ後の耳の違和感について	2
11	事例相談(耳鳴・騒音難聴について)	
12	新規補聴器装用について 耳鳴りに関して	2
1	休止(相談医体調不良)	
2	新規補聴器装用について 人工内耳について	2
3	補聴器のタイプ、聴覚リハビリについて	1

⑤ 巡回聴こえの相談・出前講座

(単位：人)

巡回先	実施日	利用者
佐賀市 いきがい館金立	4月11日(火)	9
佐賀市 神野北公民館	4月13日(木)	12
有田町 生涯学習センター	4月25日(火)	3
佐賀市 川原屋敷公民館(高木瀬)	5月9日(火)	39
佐賀市 循誘公民館	5月19日(金)	20
佐賀市 西古賀公民館(川副)	5月22日(月)	21
佐賀市 東与賀保健福祉センター	5月23日(火)	4
みやき町 コミュニティセンターこすもす館	6月21日(水)	7
佐賀市 鍋島公民館	6月27日(火)	10
唐津市 障がい者支援センター「りんく」	7月26日(水)	2
あいさが(佐賀県立視覚障害者情報・交流センター)	8月19日(土)	18

鹿島市 保健センター	8月30日(水)	4
佐賀市 東与賀公民館	9月1日(金)	17
佐賀市 大和支所	9月20日(水)	5
嬉野市 中央公民館(塩田公民館)	10月31日(火)	9
上峰町 おたっしや館	11月21日(火)	5
佐賀市産業振興会館(諸富支所)	12月14日(木)	5
佐賀市 久保田公民館	1月30日(火)	10
太良町 総合福祉保健センターしおさい館	2月20日(火)	11
佐賀市 三瀬支所	3月26日(火)	6

⑥ 聴こえのセミナー

(単位：人)

実施日	参加者数	担当補聴器店	内容	会場
9月17日(日)	30人	あそう補聴器(株)	『聴こえが悪くなるとどうなる？ 難聴と認知症との関係』	当センター 研修会議室
3月16日(土)	16人	岩永補聴器	『新しい補聴器とのつきあい方』	当センター 研修会議室

⑦ みみサポーター養成講座

内容：加齢性難聴の特徴・聴こえの仕組み・様々なコミュニケーション方法
聴きとりやすい環境設定・場面別の対応を考える

I 実施日 6月30日、7月14日、7月28日 (2時間×3回)

受講者 12人、 修了者 10人

II 実施日 1月12日、1月26日、2月9日

受講者 7人、 修了者 6人

⑧ 新規採用教職員研修

6月5日(月) 14:20~14:50

初任者実践研修 I 「聴覚障害(者)とコミュニケーション」

佐賀市文化会館 356名

⑨ 各種相談(難聴者)

月	件数	相談内容					評価等	
		聴力測定	補聴器関係	コミュニケーション関係	生活関係	その他	継続	完結
4月	1		1					1
5月	1		1					1
6月	1		1					1
7月	1		1					1
8月	1		1					1
9月	2	1	1					2
10月	2		2					2
11月	1				1			1
12月	2					2		2
1月	1					1		1
2月	1			1				1
3月	1		1					1

日時	相談対象者	相談内容	対応
4月27日	中等度難聴	長年、補聴器を使っているが会合で聞き取れないことが多い。高機能の機種に買い換えが必要だろうか。	補聴器を工事がある時だけ使っているため、ことばの聞き取り能力が改善しにくい状態。今の補聴器を調整して終日装用するよう促す。
5月31日	高度難聴	補聴器を片耳で使っているが、よく聞こえない。騒音が気になるので、あまり使っていない。	両耳で補聴器を使ってみることを勧める。毎日装用しないと聞き取り能力が向上しないことを説明。
6月9日	中等度難聴	以前から補聴器を使っている。公立学校の教員をしているが、子どもたちの声が大きくて放送等が聞こえにくい時がある。	子どもたちに聞こえにくい場面があることを伝え、協力を求める。また、騒音に強い最新の補聴器を職場で試聴して検討することを提案。
7月16日	中等度難聴	10年以上前に滲出性中耳炎で鼓膜再生術(両耳)を受けた。会合に出ることが多く、マイクの音声聞き取れなくて困る。	現有の補聴器が一部破損状態で聞こえの状態にも適合していない。新しい補聴器を会合の場面で試聴してから検討いただく。
8月15日	中等度難聴	10年位前から聞こえにくくなった。仕事で会議に出ることが多く聞こえなくて困っている。	補聴器が必要な聴力レベル。語音聴力の結果から、補聴器を利用することで聞こえの改善が期待できる。
9月7日	軽度難聴	言われていることがわからず、聞き返しが増えてきた。聞き間	軽度難聴だが、聴力に左右差が大きいので聞き取りにくい。補聴器を使

		違いも多くなった。	うことで改善が期待できる。
9月14日	軽度難聴	会合の主催者側で質問に答える必要がある。聞き取れないことが多くなり困っている。	高音と低音の聞こえ方に左右で大きな差がある。補聴器の利用で聞き取り能力の改善が見込まれる。
10月12日	中等度難聴	片耳で補聴器を使っている。落語を聞きに行つて、皆が笑う場面で自分だけわからなかった。	現在の補聴器は利得が不足している。また、補聴器を両耳で使うことで聴こえの改善が期待できる。
10月13日	中等度難聴	7年前から聞こえが悪くなった。特に男性の低い声がわかりにくい。補聴器で聴こえるようになるだろうか？	気骨導差が大きいので補聴器を装用する前に耳鼻科で診てもらう方がよい。生活場面で試聴してから検討していただく。
11月21日	中等度難聴	玄関の呼び鈴が聞こえない。携帯電話の呼び出し音にも気がつかないことがある。	来客を発光で知らせる機器を紹介。電話は振動する機能も併用していただく。補聴器の活用も勧める。
12月19日	軽度難聴	大学入試でグループ討論がある。聞き取れるか心配。補聴器を持っているが使っていない。	何より補聴器を正しく使用することが重要。大学入試については大手の予備校の方が情報を持っている。
12月21日	突発性難聴	発症から受診が遅れたので治らないといわれた。耳鳴りもひどいので、自殺を考えている。	別の耳鼻科でも相談していただくと、違う治療法が提案されることがある。今できることに注目を促す。
1月17日	軽度難聴	真珠腫性中耳炎で鼓膜と耳小骨を取り除いた。再建手術は10月の予定。それまでの期間、補聴器等を利用したいが、執刀医は不要という。4月から小学校に入学するので心配している。	手術が完了すれば聴力の回復は期待できるが、聞こえにくい期間に卒園や就学など大きな行事がある。学習面や交友関係など重要な時期であるため補聴器の利用が望ましい。難聴児の補聴器助成制度も紹介。
2月4日	高度難聴	作業所で働いている。聞こえにくくて困ることが増えてきた。昨年、大学病院を受診した時には身体障害者手帳にまだ該当しないとされた。	現在の聴こえの状態では、身体障害者手帳の基準に該当するレベル。精査のため、耳鼻科を受診していただく。併せて、職場での配慮の求め方や工夫についても説明。
3月19日	軽度難聴	聞き間違いや聞き返しが増えて、仕事にも支障が出るようになった。職場の上司から耳を調べるように言われた。補聴器を使うと聞こえるようになるか。	高音域の低下で聞き間違いが起りやすい状態。測定結果から補聴器を利用することで、聞き間違いの改善が期待できる。実際の職場で試聴してから検討いただく。

1- (3) ピアカウンセリング

①ピアカウンセリング (ろうあ者)

ア 相談者男女別、年齢別

(単位：人)

年 代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計	前年度
男 性	0	8	9	4	11	18	34	8	92	84
女 性	0	4	7	15	29	35	54	31	175	126
計	0	12	16	19	40	53	88	39	267	210
うち新規	0	3	1	1	0	1	0	0	6	4

イ 来館、高齢者・企業等訪問

(単位：人)

年	月	来 館	高齢者・企業等訪問	計	令和4年度
5年	4月	17	10	27	23
	5月	16	6	22	9
	6月	22	6	28	19
	7月	20	5	25	21
	8月	18	5	23	20
	9月	10	4	14	18
	10月	33	16	49	19
	11月	11	8	19	19
	12月	15	6	21	17
6年	1月	10	0	10	15
	2月	16	0	16	13
	3月	13	0	13	17
計		201	66	267	210

ウ 来館者の相談内容

(単位：人)

	月	就労関係等	日常生活等	人間関係等	トラブル等	その他	計	4年度
5年	4月	2	4	2		9	17	20
	5月	1	5			10	16	8
	6月	3	4	2		13	22	16
	7月		5			15	20	18
	8月		3			15	18	18
	9月	2	3			5	10	16
	10月	5	4	3		21	33	13
	11月		3	1		7	11	16
	12月	1	1	3		10	15	15

6年	1月		4			6	10	15
	2月	4	2			10	16	11
	3月	2	1	1		9	13	16
計		20	39	12		130	201	136

エ 高齢者・企業等訪問

(単位：人)

年	月 日	場 所	就労 関係等	日常生 活面等	人間 関係等	企業 相談等	その 他	計
5年	4月 11日 (火)	伊万里市 (企業)				5		5
	13日 (木)	唐津市		3	1			4
	17日 (月)	佐賀市富士町		1				1
	5月 17日 (水)	佐賀市		1			1	2
	19日 (火)	唐津市 (企業)				4		4
	6月 14日 (月)	佐賀市		1				1
	17日 (土)	佐賀市		1				1
	22日 (木)	佐賀市		1				1
	23日 (金)	佐賀市		1				1
	29日 (木)	佐賀市		1			1	2
	7月 4日 (火)	佐賀市		1				1
	5日 (水)	佐賀市		1				1
	14日 (金)	佐賀市		1				1
	18日 (火)	佐賀市		1			1	2
	8月 4日 (金)	佐賀市富士町		1				1
	25日 (金)	多久市 (企業)				4		4
	9月 14日 (木)	伊万里市 (企業)				4		4
	10月 13日 (金)	基山町 (B型作業所)				11		11
	14日 (土)	白石町		1				1
	27日 (木)	伊万里市 (企業)				4		4
11月 1日 (水)	基山町				3		3	
14日 (火)	基山町 (B型作業所)				5		5	
12月 26日 (火)	佐賀市 (介護老人福祉施設)		2				2	
28日 (木)	伊万里市 (企業)				4		4	
計				18	20	25	3	66

相談の特徴

- *70～80 代の高齢者相変わらず多い。
- *スマホ操作等
- *就労関係会社等訪問

(7) 各種相談

【指定特定相談支援事業】

各種相談 (4月～3月)

日 時	相談対象者	相談内容	対応
ろう者 (男性) ★B型作業所・生活面での問題を継続的に支援			
4月～ 3月末	<ul style="list-style-type: none"> ・ろう学校 U 教諭 OB ・本人定期的にセンター来所 ・ろう学校 U 教諭 OB、TEL、来所 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月定例的に月スケジュールについて本人作成スケジュール表の FAX 送信あり。 ・本人の職場、生活環境 (実母が施設入所し本人は独居となる) が変化し、不安定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サポートいただいているろう学校教諭 OB 連絡。 ・問題が生じた際にはその都度対応。 ・U 教諭 OB が本人と本人に面談及びピア相談。
ろう者 (女性・転職後 3 年目) ★職場での悩み (上司・同僚・私生活) 相談、継続的に見守り・サポート			
4月～ 3月末	<ul style="list-style-type: none"> ・本人、障害者就業・生活支援センターワーカーズ佐賀就業支援員、職場相談員、本人の母 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人からのメール等による困り事等相談、職場相談員からの連絡等に関し相談。 ・職場の同僚とのコミュニケーションに関し悩み。 ・本人 GH 入所に関し相談。 ・本人身体障害者手帳等級に関し。 ・本人の生活上の問題に関し。 	<ul style="list-style-type: none"> ・状況に合わせその都度対応。 ・必要な関係機関を交え支援。 ・本人の会社へ出向き、話し合い及び本人と会って話す等対応。
4月～	<ul style="list-style-type: none"> ・本人、障害者就業・生活支援センターワーカーズ佐賀就業支援委員、当センター言語聴覚士、耳鼻科医師 	<ul style="list-style-type: none"> ・GH 入所後、日常生活用具申請の際、身体障害者手帳の更新が可能か生活支援相談員より相談。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人とチャットで連絡を取り、センターにて聴力測定。その後、耳鼻科受診、等級が上がる。 ・職場相談員、生活支援員と電話、メールにて等級申請に関し情報共有。日常生活用具申請の許可がおりた。

6月、7月	<ul style="list-style-type: none"> ・本人、障害者就業・生活支援センターワーカーズ佐賀就業支援委員、職場相談員 	<ul style="list-style-type: none"> ・GH生活も少しずつ慣れるも、実家兄弟の問題解決が進展せず精神的に不安定な状況。職場でも、俯き加減で仕事に軽い怪我。 ・仕事に関し悩み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人とメール、チャットで対応。 ・職場相談員と電話、メールにて情報交換。 ・職場相談員、本人を交え今後について相談
8月 9月	<ul style="list-style-type: none"> ・本人職場相談員 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人職場相談員より連絡で、本人の兄弟（遠方に居住）に関し相談。 ・本人職場相談員より連絡で「公休」の取り方に関し中々理解してくれないので説明して欲しいと相談。 ・職場で同僚（少し手話ができる同僚）と互いの誤解によるすれ違いに関し。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人とメール、チャットで対応。 ・本人とチャット、メールで話し、その後様子を見守る。経緯に関し、職場相談員と情報共有。
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・本人からメール ・職場相談員さんから電話 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場同僚、作業班リーダーとのトラブルに関し 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人へ状況を確認し、トラブルになった理由を本人へ説明し納得してもらい仕事へ支障がでないよう本人と話し合うまたメンタル状況をメールで確認
2月 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・本人職場相談員より連絡 ・本人からメール 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場上司から注意を受けたことに関し 	<ul style="list-style-type: none"> ・状況を確認し、反省の意思を伝えるよう助言。
<p>●ろう者、作業所等 ★継 続</p> <p>生活面での問題を B 型作業所職員、相談支援員、行政職員、警察等関係機関で支援・情報共有</p>			

9月～ 3月末	<ul style="list-style-type: none"> ・本人と関わる関係機関 ・本人及び関係機関 ・本人来所、チャット ・本人と関わる手話関係機関 ・本人が通う作業所 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人と関わる関係等より連絡を受け関係機関が集まり情報共有及び支援会議。 ・本人の行動に関し、警察を交え本人へ注意喚起(説明) ・本人と関わる関係機関よりTELにて情報共有 ・ろう相談員を交え本人と本人が通う作業所職員を交え面談 ・本人と関わる行政職員と情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後大きなトラブル発生を懸念し関係組織で情報共有、ピアカウンセリングを含み注意喚起を続ける。
●ろう者(男性) ★継続			
4月～ 3月末	<ul style="list-style-type: none"> ・本人来所、本人職場上司 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人来所、動画チャットにて職場、健康状態、生活等に関し心配事。 ・自転車破棄方法に関し相談。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の話を傾聴 ・職場上司との話のすれ違い時、電話で本人の意向を伝達。 ・身体的不安、仕事への不安傾聴。
●ろう者(男性 学生) ★継続			
4月～ 3月末	<ul style="list-style-type: none"> ・本人来所 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入学後の情報保障等に関し定期的に情報交換 ・大学手話サークルの学習に関し相談。 ・SAGA2024 サガンティア登録に関し相談 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人と定期的に面会 ・今後も情報保障手段等に関し見守り、アドバイス。 ・相談の結果、本人含め大学手話サークルメンバ5名がサガンティア登録。
●ろう者 ★継続			
6月～ 3月末	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関等 	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害者(ろう)の事情聴取等における情報保障のあり方に関し。 ・関係機関等との意見交換内容を時系列に記録作成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係する人物及び関係機関と面談等。 ・関係機関と連絡、本人と状況に関し協議
●その他			
4月～ 3月末	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所 ・ろう者 ・ろう者来所 	<ul style="list-style-type: none"> ・就労サービス利用者の計画相談に関し ・勤務先での資格研修会に関し相談 ・年金受給に関するお知らせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供 ・本人へアドバイス ・65歳から年金受給または

		せ	繰り下げかの案内はがきを持参。手話で内容を伝える。
11月	・佐賀医大 SW	・受診中である小城市在住男性の就労支援に関し問い合わせ	・現在行政等からの支援も受けていない状況のため、まずは、居住地福祉課への相談を勧める
2月	・市役所	・固定電話器本体にディスプレイ（文字情報表示機能）がある機器に関し問い合わせ。	・STの協力を得て回答

（８）研修会、大会等参加状況

区 分	月 日	主催者	場所内容等
第6ブロック （九州）施設長会議	9月28日（木）	全国聴覚障害者情報提供施設協議会 第6ブロック	Zoom オンライン会議 ブロック研修会、各県現状報告
聴覚障害者向け ソフト制作担当 職員研修会	10月17日（火）～ 18日（水）	全国聴覚障害者情報提供施設協議会	ハイブリッド式開催 Zoomにて参加
第6ブロック（九州） 施設長会議・研修会	12月7日（木）～ 8日（金）	全国聴覚障害者情報提供施設協議会 第6ブロック	①全体研修会 ②施設長会議 ③意思疎通意見交換会 ④ソフ担分科会 大分県聴覚障害者センター

（９）社会参加促進事業

① 聴覚障害者社会参加促進事業

※コロナウイルス感染症影響のため中止。

② 聴覚障害者のための日曜教室

ろうあ者

（単位：人）

回 数	実施日	時 間	テーマ	参加人数
第1回	6月6日	10～12	今年の梅雨の見通しと災害への備え	23
第2回	9月3日	10～12	佐野常民と三重津海軍所の歴史館	21
第3回	11月19日	10～12	10年ぶりの甲子園勝利	26

難聴者

(単位：人)

回数	実施日	時間	テーマ	参加人数
第1回	9月28日	10～12	裁判員裁判制度	10
第2回	1月21日	10～12	災害時の難聴者への通訳支援	10
第3回	3月17日	10～12	東与賀ひかさす視察	7

③ 聴覚障害者企業情報交換会

季節性インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止。

(10) 広報啓発事業

①令和5年度 ホームページ閲覧件数

○4月～3月で見られたページ（ページビュー）の数・・・112,652件

○4月～3月で見られた人（訪問者）の数・・・・・・・・・・76,815人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
ページビュー(件)	5,631	5,880	6,584	6,395	7,847	10,742	
訪問者(人)	4,028	4,040	4,650	4,427	5,399	7,041	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ページビュー(件)	10,430	11,411	9,346	10,805	15,320	12,061	112,652
訪問者(人)	7,330	8,212	6,340	6,976	10,562	7,810	76,815

○主なページの内容とその閲覧件数

ア トップページ・新着情報や各ページのタグを掲載 25,632件

イ センターのこと・目的や業務、利用案内、アクセス方法等を掲載 2,867件

ウ 講座のこと・・・事業として行っている講座の案内や申込書等を掲載 3,680件

エ きこえのこと・・・聴こえの相談やピアカウンセリング等を掲載 2,056件

オ みみよりなこと・みみよりバックナンバー、イベントを掲載 2,145件

カ SAGA2024のこと・SAGA2024に関する情報を掲載 3,508件

②サポートセンターだより みみよりなお知らせ（毎月15日発行）

4月15日～3月15日 A4版両面 カラー 1,500部

配布先 県・市町障害福祉担当部課、県・市町社会福祉協議会、ろう学校、
特別支援学校、佐賀市内老人クラブ、佐賀市内公民館等

③TV・報道

なし

④第5回聴覚障害者・情報支援者による

佐賀インターナショナルバルーンフェスタ写真コンテスト

応募締切 11月19日(日)18時必着

審査日 11月24日(金)13時00分～15時00分

表彰式 12月17日(日)15時30分

応募数 36名(68作品)〈聴覚障害者22名、情報支援者14名〉

うち、愛知県2名(4作品)、福岡県6名(12作品)、が県外より応募。

最優秀賞2点、審査員特別賞3点、優秀賞6点を選出。

応募作品を全て掲載した写真集「第6巻バルーンフェスタ」を3月3日に発刊。

(11) 災害避難訓練等

① 安否確認システム

●台風6号接近に伴う安否確認システム

〈注意喚起：8月5日(土)13時00分 送信〉

台風の勢力と最接近日時予報、停電に備えることや、夜中に接近・通過する予報のため枕元に準備するものなど注意喚起を登録者全員に送信。

〈注意喚起：8月8日(火)10時00分 送信〉

3年前と似ている進路をたどっていたため、当時の被害状況を伝え、今回の台風も同様の被害がでることを想定して避難、備蓄品等の準備をする旨を登録者全員に送信。

●続く大雨への警戒

〈注意喚起：9月17日(日)12時10分 送信〉

9/14から降り続けている雨により地盤が緩くなっている場合がある。特に雨が続けている唐津市、伊万里市、玄海町の地名を入れて注意喚起を登録者全員に送信。

●津波注意報等、情報を確認ください

〈注意喚起：1月1日(日)17時15分 送信〉

1/1石川県能登地方で震度7の地震が発生し佐賀県にも津波注意報が発令されたため、海や河口に近づかないこと、新しい情報を確認することを登録者全員に送信。

*安否確認システムバージョンアップ

- ・ログイン通知、パスワード変更の二段階認証とセキュリティ強化を行った。

NET119運用状況

- ・唐津市消防本部…R2年7月1日より運用開始
- ・佐賀広域消防局…R3年4月より運用開始。
- ・杵藤地区消防本部…R2年12月より運用開始。
- ・鳥栖・三養基地区消防本部…R5年12月1日から運用開始。
- ・伊万里・有田消防本部…R5年3月1日より運用開始。

※各消防本部に導入されるNET119は、システムが異なっているものもあるため直結はできず、一旦住所他の消防通信指令経由となる。

(12) 新型コロナウイルス感染症知事会見の情報保障

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
知事会見	1	2	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	11
教育長会見	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	4
コロナ対策本部	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
豚熱対策本部	0	0	0	0	6	11	0	0	0	0	0	0	17
災害対策本部	0	0	0	8	0	0	0	4	0	0	0	0	12
計	1	4	1	9	8	12	1	6	0	1	2	0	45

※大雨災害警戒本部 7/10～7/14、大雨復旧復興会議 7/12

※豚熱対策本部会議 8/30～9/20 ※鳥インフルエンザ 11/24～11/26

(13) 全国障害者スポーツ大会 情報支援者養成事業委託分

手話・要約筆記共通

事業実施報告(SAGA2024 情報支援者養成)

年	月		主な業務内容
5年	4月	手話	<ul style="list-style-type: none"> ・情報保障サポーター実践研修:パラスポーツ大会県選考会(※) (水泳・陸上競技) ・イメージソング手話バージョン収録 ・SAGA2024 情報保障サポーター PR
		要約	<ul style="list-style-type: none"> ・情報保障サポーター実践研修:パラスポーツ大会県選考会(※) (水泳・陸上競技)
	5月	手話	<ul style="list-style-type: none"> ・情報保障サポーター実践研修:パラスポーツ大会県選考会(※) (ボッチャ・フライングディスク) ・パラスポーツ大会県選考会 視察(※) (アーチェリー・卓球) ・フライングディスク体験研修(伊万里)(※) ・卓球体験研修(基山)(※) ・鹿児島全障スポリハーサル大会視察(※) (グランドソフトボール・陸上・水泳) ・SAGA2024 情報保障サポーター PR
		要約	<ul style="list-style-type: none"> ・情報保障サポーター実践研修:パラスポーツ大会県選考会(※) (ボッチャ・フライングディスク) ・卓球体験研修(基山)(※) ・パラスポーツ大会 県選考会視察 (※) (アーチェリー・卓球) ・鹿児島全障スポリハーサル大会視察(※) (グランドソフトボール・陸上競技・卓球) ・フライングディスク体験研修(伊万里)(※)
	6月	手話	<ul style="list-style-type: none"> ・情報保障サポーター実践研修:九州障害者卓球選手権大会(※) ・鹿児島全障スポリハーサル大会視察(※) (バスケットボール・バレーボール(身・知)) ・実践研修意見交換会(※) ・第1回情報保障サポーター養成等連絡会議(※) ・第3次フォローアップ研修 ・SAGA2024 情報保障サポーター PR
		要約	<ul style="list-style-type: none"> ・情報保障サポーター実践研修:九州障害者卓球選手権大会(※) ・鹿児島全障スポリハーサル大会視察(※) (車いすバスケットボール・バレーボール(身・知)) ・実践研修意見交換会(※) ・第1回情報保障サポーター養成等連絡会議(※)
	7月	手話	<ul style="list-style-type: none"> ・国スポリハーサル大会視察(水泳)(※)

		<ul style="list-style-type: none"> ・西日本高校生アーチェリー大会視察 ・情報保障サポーター養成研修 ・第3次フォローアップ研修 ・SAGA2024 情報保障サポーター PR
	要約	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者検討会 ・指導者・リーダー研修 ・国スポリハーサル大会視察(水泳)(※)
8月	手話	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技体験研修(パラスポーツセンター)(※) ・情報保障サポーター養成研修 ・第3次フォローアップ研修
	要約	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技体験研修(パラスポーツセンター)(※) ・指導者検討会 ・指導者・リーダー研修 ・国スポリハーサル大会視察(陸上競技) ・テキスト制作
9月	手話	<ul style="list-style-type: none"> ・国スポリハーサル大会視察(バレーボール)(※) ・情報保障サポーター養成研修 ・第3次フォローアップ研修
	要約	<ul style="list-style-type: none"> ・情報保障サポーター(手書き要約筆記)養成研修:佐賀・鹿島 ・国スポリハーサル大会視察(バレーボール)(※) ・テキスト改訂
10月	手話	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島国体視察(総合開・閉会式)(※) ・鹿児島全障スポ大会視察員説明会(※) ・鹿児島全障スポ大会視察(※) ・第3次フォローアップ研修 ・情報保障サポーター養成研修 ・星生学園手話部 講座
	要約	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島国体総合開会式視察(総合開・閉会式)(※) ・鹿児島全障スポ大会視察員説明会(※) ・鹿児島全障スポ大会視察(※) ・情報保障サポーター(手書き要約筆記)養成研修:佐賀・鹿島
11月	手話	<ul style="list-style-type: none"> ・情報保障サポーター養成研修 ・星生学園手話部 講座 ・パラ水泳選手権大会実践研修(※)
	要約	<ul style="list-style-type: none"> ・情報保障サポーター(手書き・PC 要約筆記)養成研修:佐賀・鹿島 ・星生学園(要約筆記)研修 ・パラ水泳選手権大会実践研修(※)
12月	手話	<ul style="list-style-type: none"> ・アーチェリー担当者学習会 ・情報保障サポーター養成研修 ・鹿児島大会視察報告・意見交換会(※) ・第2回情報保障サポーター養成等連絡会議(※)

		要約	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島大会視察報告・意見交換会(※) ・第2回情報保障サポーター養成等連絡会議(※) ・情報保障サポーター(手書き・PC 要約筆記)養成研修:佐賀 ・星生学園(筆談・手書き要約筆記)研修
6年	1月	手話	<ul style="list-style-type: none"> ・星生学園手話部 講座 ・手話単語動画収録 ・情報保障サポーター養成研修
		要約	<ul style="list-style-type: none"> ・情報保障サポーター(手書き)養成研修:佐賀 ・星生学園(要約筆記)研修
	2月	手話	<ul style="list-style-type: none"> ・情報保障サポーター養成研修 ・盲ろう者研修 ・県内会場視察(鳥栖地区)(※) ・先催県(鹿児島県)担当者講演会(※)
		要約	<ul style="list-style-type: none"> ・県内会場視察(鳥栖地区)(※) ・先催県(鹿児島県)担当者講演会(※) ・指導者・リーダー研修 ・指導者検討会 ・星生学園(要約筆記)研修
	3月	手話	<ul style="list-style-type: none"> ・情報保障サポーター養成研修 ・ろう者対象情報保障サポーター養成研修 ・国スポ・全障スポ大会歌、君が代 手話収録
		要約	<ul style="list-style-type: none"> ・情報保障サポーター(手書き・PC 要約筆記)養成研修:佐賀 ・鳥栖商業高等学校 学生 PC 要約筆記研修 ・嬉野高等学校 情報保障サポーター養成研修

情報保障サポーター登録状況

(令和6年4月21日現在)

(単位:人)

年代別	手話	要約筆記	計
10代	20	33	53
20代	25	2	27
30代	18	7	25
40代	59	12	71
50代	109	25	134
60代	119	35	154
70代	77	12	89
80代以上	3	1	4
計	430	127	557

競技別配置

(単位:人)

競技名	手話	要約筆記	計
陸上競技	55	10	65
水泳	42	15	57
アーチェリー	25	10	35
卓球・STT	43	13	56
フライングディスク	46	6	52
ボッチャ	16	7	23
ボウリング	13	3	16
バスケットボール	12	4	16
車いすバスケットボール	12	6	18
ソフトボール	11	3	14
フットソフトボール	10	0	10
グランドソフトボール	16	4	20
バレーボール(身)	41	15	56
バレーボール(知)	18	7	25
バレーボール(精)	15	6	21
サッカー(駅)	10	5	15
サッカー(陸)	9	4	13
サンライズパーク内	16	3	19
空港	10	3	13
佐賀駅	10	3	13
計	430	127	557

II センターの利用状況

- (1) 月別利用者数
- (2) 利用者内訳表
- (3) 10 か年利用者数実績
- (4) 利用拒否件数

1 - (1) 令和5年度センターの利用状況

①利用統計表 4月1日～令和6年3月31日

(単位：人)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	4年度
研修・会議室	聴覚障害者	4	7	16	15	25	6	6	25	31	13	4	11	163	160
	団体関係者	51	119	161	155	171	123	70	95	92	61	65	141	1,304	1,044
	一 般	0	25	12	23	0	30	1	0	2	20	7	16	136	33
多目的 交流室	聴覚障害者	5	6	49	8	6	4	5	8	8	8	14	3	124	77
	団体関係者	16	36	45	78	42	44	35	66	63	75	67	16	583	685
	一 般	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	2	6	4
多目的 交流室 (和)	聴覚障害者	1	0	7	9	11	6	1	3	15	0	12	1	66	68
	団体関係者	8	0	7	25	16	10	18	38	23	33	21	27	226	280
	一 般	3	0	0	0	0	3	2	2	6	1	0	5	22	29
ライブラリ	聴覚障害者	5	5	5	5	8	7	4	4	6	6	4	5	64	45
	団体関係者	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0	2	6	4
	一 般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	1
聴こえの 相談室	聴覚障害者	29	8	25	8	8	11	19	11	10	13	21	18	181	188
	団体関係者	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	6	10	12
	電話・メール	2	3	3	2	1	0	2	0	3	3	4	4	27	36
	一 般	3	84	11	5	25	2	6	30	2	2	3	4	177	142
相 談 室	聴覚障害者	17	16	22	20	18	10	33	11	15	10	16	13	201	179
	団体関係者	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1
	一 般	0	0	0	1	0	0	4	0	0	0	0	0	5	1
パソコン 事務室	聴覚障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	3	2
	団体関係者	0	0	0	0	1	0	0	2	0	4	3	3	13	5
	一 般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
ビデオ 編集室	聴覚障害者	2	1	1	2	4	0	0	1	4	0	2	4	21	40
	団体関係者	17	10	15	10	10	25	4	15	5	12	11	13	147	154
	一 般	2	1	5	0	1	1	0	0	0	0	2	0	12	6
その他 見学等	聴覚障害者	122	138	150	83	61	90	130	115	130	87	137	237	1,480	1,963
	団体関係者	95	133	92	188	99	236	175	173	231	70	359	89	1,940	1,836
	一 般	24	27	21	23	23	173	24	16	27	24	46	22	450	312
合 計 (A)		408	621	648	661	532	781	542	616	673	446	801	646	7,375	7,307
4.4.1～5.3.31 (B)		606	607	786	782	606	702	539	588	477	449	591	574	7,307	68

4月と6月と7月と8月は聴覚障害者が各種大会に参加（全国大会とスポーツ大会等）及び猛暑のために利用が少ない状況と思われます。

②利用者内訳表 4月1日～令和6年3月31日

(単位：人)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	合 計	
聴覚障害者	ろうあ者	158	190	234	141	120	124	176	167	205	112	182	283	2,092	2,324	
	難聴者	28	33	33	9	9	12	20	11	13	20	23	21	232		
	聴覚障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		31.5%
団体関係者	手話	150	216	224	362	253	322	220	236	271	127	358	129	2,868	4,003	
	要約者	8	29	59	66	62	89	74	117	110	110	141	117	982		
	字幕	12	11	17	10	14	19	4	15	1	16	14	20	153		54.3%
一 般	行政・関係者	22	26	28	19	27	7	5	22	31	10	12	21	230	1,048	
	電話	0	3	3	2	0	0	3	0	3	3	3	2	22		
	一般	30	113	50	52	47	208	40	48	39	48	68	53	796		14.2%
合 計		408	621	648	661	532	781	542	616	673	446	801	646	7,375	7,375	
4.4.1～5.3.31		606	607	786	782	606	702	539	588	477	449	591	574	7,307	100%	
															対前年度	101.0%

(3) 10か年利用者数実績 (平成26年4月1日～令和6年3月31日)

区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年	2年度	3年度	4年度	5年度	計	割合 (%)
聴覚障害者	ろうあ者	3,623	1,918	2,201	1,894	2,275	1,981	1,911	2,157	2,410	2,092	22,462	30.00%
	難聴者(電話・メール)	595	556	408	466	334	280	309	196	262	254	3,660	4.89%
	小 計	4,218	2,474	2,609	2,360	2,609	2,261	2,220	2,353	2,672	2,346	26,122	34.89%
団体関係者	手話通訳者	1,695	1,390	2,171	1,969	2,043	2,027	2,509	2,576	2,523	2,868	21,771	29.08%
	要約筆記者	1,077	1,116	778	848	660	652	511	988	1,058	982	8,670	11.58%
	字幕制作者※					396	405	355	258	169	153	1,736	2.32%
	行政関係者	995	434	334	367	383	264	259	250	353	230	3,869	5.17%
	小 計	3,767	2,940	3,283	3,184	3,482	3,348	3,634	4,072	4,103	4,233	36,046	48.15%
一 般		2,793	2,700	1,297	1,393	917	947	679	644	532	796	12,698	16.96%
合 計 (A)		10,778	8,114	7,189	6,937	7,008	6,556	6,533	7,069	7,307	7,375	74,866	100.0%
目 標 数 (B)		4,000	4,500	5,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	55,500	
対目標 (A) / (B)		2.69	1.80	1.44	1.16	1.17	1.09	1.09	1.18	1.22	1.23	1.35	

※字幕制作者の区分は30年度から新設

(4) 利用拒否件数一なし